

たくさんのやさしさをありがとうございました!

～西区避難所(西総合スポーツセンター)でのボランティア活動～

西区民のボランティア意識は高い!!

3月16日、西総合スポーツセンター(通称コスポ)に避難所が開設されました。西区民の方から、何かボランティアできることはないですか?という問い合わせをいただいたのは翌17日。その後、受付を休止した4月中旬までに、ボランティア登録した方は、個人・団体をあわせ600人を越えました。すごいです!

たくさんのボランティアさんが活動していて 雰囲気がいいですね!! ～何度もおほめの言葉をいただきました～

被災地ではない場所に設置された避難所は、過去の災害時には例のないものでした。

すぐそばに被災した現場があるわけではありませんから、もっぱら活動の場は避難所の中だけでしたが、食事の際の配食やゴミの始末、衣類をはじめとする物資の提供、学習支援、各種マッサージ、クリーニング、子どもの見守り、ズボンのすそ上げ等々。数え切れないほど多彩な活動に、小学生からご年配の方まで、たくさんの方が協力してくださいました。一度に大量の物資を運びこむたびに、近くの中学校の生徒さんが、部活動の合間にユニフォーム姿で駆けつけてくれたことも……。

皆さんありがとうございました!



被災地でボランティア活動を行う皆さんへ

被災地へ行く前に、ボランティア活動保険「天災タイプ」に加入しましょう。「基本タイプ」は、ボランティア活動中のケガと損害賠償責任を補償しますが、天災(地震・噴火・津波)によるケガは補償されません。

一方、「天災タイプ」は、基本タイプの補償範囲だけでなく、天災(地震・噴火・津波)によるボランティア自身のケガも補償します。

→西区社会福祉協議会で加入できます。

社協のボランティアバスが陸前高田へ! (7月末までに6回実施)

災害救援ボランティアに登録した方と新潟市社協職員で、被災地の支援活動に行ってきました。毎回、週末の2泊3日を利用しての強行軍でしたが、お役に立てた喜びと、志を同じくする仲間との出会いに、参加したボランティアさんはさらにパワーアップ!!

おつかれさまでした!!
(ホームページ上で募集しました)



ボランティア登録後、活動機会がなかった方々へ

できるだけたくさんの方々に参加していただこう!! 毎日毎日登録カードをめくりながら電話をかけていました。でもお願いしたい時には、登録した活動希望内容が合致しなかったり、活動可能な曜日や時間が合わなかったり、留守で連絡が取れなかったり。そんな理由でボランティア依頼ができなかった方もありました。

日々変化する避難所の状況の中で、ボランティア登録に訪れる方の対応に追われて、十分な配慮ができなかったことは否めません。せっかく登録したのに……と、がっかりされた方もいらっしゃると思います。申し訳ありませんでした。

どうぞこれからもニーズに対応した支援を行って参りますので、よろしくお願いたします。



ご協力ありがとうございました!

東北関東大震災義援金 (共同募金会西区分会受付分)

3,415,082円

(6月15日現在)

新潟県共同募金会を通し、中央共同募金会にて被災された方々へ配分されています。

なお、義援金は23年9月30日まで受け付けしています。